



◀ 昭和49年(1974年)4月、八幡山公園(浅間町1-1)で開いた第1回緑化まつり

広報 2026 4 月  
No.1293 第3金曜日号

# ひらつか

## 「みどりの波」を広げよう!

開催50回の節目を迎える「緑化まつり」。花と緑を守り、育てる意識が広まる・人とのつながりをつくるきっかけになることを目指したイベントです。今号では、「花とみどりのまち」の実現に向け、市が地域・企業・学校と共に続けている取り組みなどを紹介します。



◀ 総合公園(大原1-1)で開いている現在の緑化まつり



### 目次

1～3面…**特集** 花とみどりのまち…緑化まつりが50回を迎えます。市内各地の豊かな「花とみどり」を守り育てている地域の取り組みなどを紹介します。

4～7面…募集・お知らせ・健康と福祉

8面…「ひらつかTopics」「市長コラム」  
広報ひらつかのPDF版は市ウェブからご覧いただけます。アプリ「マチイロ」や「Catalog Pocket(10言語対応)」からも最新版がご覧いただけます。

●発行 平塚市 ●編集 広報課 ●法人番号 3000020142034 〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 ☎0463-23-1111 ㊚0463-23-9467

●配布のお問い合わせは、ミッド ☎0120-350311(月～金曜日、午前9時30分～午後5時)





# 花とみどりのまち

市内各地で見られる豊かな「花とみどり」。当たり前に見える景観はたくさんの人・団体による継続的な取り組みがあってこそ。市内で広がってきた「みどりの波」を紹介します。

問 みどり公園・水辺課 ☎ 21-9852

1回平塚市緑化まつり  
4月27日土・28日日・29日水



多くの人でにぎわう第1回緑化まつり

## 花とみどりを 守り育てる

昭和49年(1974年)に始まった平塚市の花と緑の祭典「緑化まつり」が、50回の節目を迎えます。会場は緑豊かな総合公園。大人から子どもまで楽しめる催しが盛りだくさんです(3面左下囲み)。

### 緑化意識を高める

市が緑化まつりの先に見据えるのは、「みどりの波」がまち全体へと広がっていくことです。駅前や公園、河川敷など、市内各地で出合える色とりどりの花々と豊かな緑。その背景には市と協働で取り組みを続ける企業(左囲み)・地域のたくさんの方々の努力があります。イベントには、市の緑化などに力を入れている団体が多く参加します。市みどり公園・水辺課の島村和之主査は「イベントでの体験や参加団体の皆さんとの交流を通して、訪れた方が身近な花や緑に目を向け、親しみを持つ

### 市緑化協との30年以上の歩み

市工場等環境緑化推進協議会(緑化協)に加入している市内76の工場・事業所などは、市内の緑化に大きく貢献しています。事業所内の緑化だけでなく、市内の小・中学校や保育園などに花の苗を配布しています。また今年の緑化まつりでは、50回目の開催を記念して「50」を表現した花壁を設置します。

### 地域の活動を支える

きっかけになるようにしたいです」と語ります。

市では「花とみどりのまちづくり」を進めています。花や緑を身近に感じてもらうために、公民館や公園、駅周辺、公共空地などに花の苗を配布。また、その苗を管理する地域での取り組みを支援しています。八重咲町自治会(下段)や、代官町住民の有志などでしこらフラワーボランティアなど、市内各地で住民による主体的な活動が続いています。さらに花畑のある相模川(3面上段)やアジサイで知られる河内川沿いなどでも、地域住民やボランティアの手でその景観が守られています。「地域で活動を始めたい、既存の活動に参加したいなどあれば、お問い合わせください」と呼び掛けます。

### 多様な連携を模索

「市内の花と緑は、地域の皆さんの理解と協力があって守られています」と島村主査。地域社会が変化する中で、市ができる支援で今後も寄り添っていききたい、と続けます。花と緑を守り育てていくためには、多様な主体との連携が欠かせません。「今後も企業・地域との関係を深めながら、新たに声を上げてくれている団体との連携方法を模索していきます」と力を込めます。

## 花いっぱい 八重咲 八重咲町自治会



「花いっぱい八重咲を合言葉に、地域の緑化活動に取り組み八重咲町自治会。平成3年に八重咲町が、市の「花と緑のモデル地区」に指定されたことなどをきっかけに始まった取り組みです。現在は自治会役員(右写真)を中心に、地域で協力しながら草取り(右下写真)や花植えなどの活動を続けています。

### みんなの安らぎ

市みどり公園・水辺課や道路管理課から同自治会へ、6月と11月に花苗が提供されます。植栽する花苗の株数は毎月2000以上です。会長の榎戸寛さん(右写真左から1



八重咲町公園に散歩に訪れた親子

番目)は、苗を無駄にすることなく、大切に育て、花を咲かせるために試行錯誤してきました」と振り返ります。雑草が増えているのか、水やりが十分に行われているか、花が傷つけられていないかなどを、日頃から気にかけています。

同自治会の活動場所は、平塚駅南口・西口に近い八重咲町公園や駅南口ロータリー、道路沿いのプランターなど。榎戸さんは、「駅を利用する人や周辺を通る人たちに喜んでもらったり、安らぎを感じてもらえたりするスポットになれば、という思いで活動しています」と語ります。

### 課題見直し効率化

同自治会では作業の中で見つけた無駄を見直し、省力化を実現しています。見直しの一つが、道路沿いのプランターの集約化です。水やりが行き届いていなかったプランターは配置を見直し、会員から水やりの協力が得られる場所に集めました。「以前は多くの人手を使い、地区内を移動

### 花植えに愛着を

同自治会にとって花植えは、地域の祭りと並ぶ主となる行事。「花植えの活動は人と人とのつながりを感じられる、地域の大切な行事です。花植えに愛着を持って参加してもらえよう、今後も力を入れていきたいです」と語ります。ほっと安心できる「花いっぱい」のまちをこれから守り育てるため、八重咲町の緑化活動は続きます。



# 誰もが楽しめる 花畑 馬入花畑の会

1年を通してさまざまな花が相模川沿いを彩っているイシックス馬入のお花畑(中堂246-1)。散歩のコースにしている人も多くいる「誰もが楽しめる花畑」です。

## お花畑でボランティア

花畑を維持管理しているのは、「馬入花畑の会」と市。同会ができた平成16年9月から協働で景観を守っています。現在は60～80歳代の会員15人が所属。会長の竹生聖一さんは、「家でぼーっとするよりも、ここでみんなと話し

ながら活動する方が、体も心も元気になります。天気がいい日は本当に気持ちが良いですよ」とほほ笑みます。会員それぞれのペースで、月3～7回の活動に参加しています。また今年の緑化まつりでは、パネルでの活動紹介などを予定しています。

## 馬入の河川敷の景観を守る

花畑がおなじみの馬入の河川敷ですが、堤防がなかった時代は浸水被害を多く受けていました。さらに、粗大ごみなどが捨てられていて、人が近づける状況ではありませんでした。花畑は、堤防が造られた平成9年にできたものです。自治会や馬入花畑の会など、多くの人が活動をつなぎ続けてきたことで、花畑は現在の姿になりました。

同会は花畑を楽しんでくれる人が増えるの

を喜ぶ一方で、最近に残された犬のふんに困っているそう。「みんなの憩いの場であり、子どもたちの校外学習の場でもあります。利用する皆さんにも、当たり前のマナーを守って利用してもらいたいです」と呼びかけます。

## 「ありがとう」が活動の励み

「作業をしていると『いつもありがとうね』とよく声を掛けてもらいます。喜んでもらえていると思うとやりがいを感じますね」と竹生さん。暑さや寒さが厳しく作業が大変な時期は、花畑を訪れる人の笑顔や言葉が特に励みになっているそうです。

「草花が好きの人が集まって、和気あいあいと活動しています。『活動に参加したい』でも『何を植えているのか』でも、気軽に話し掛けてもらえたらうれしいです」



# 第50回 緑化まつり

4月25日(土)・26日(日)  
総合公園(大原1-1)



園路ゾーンで植木・花などを展示・販売します。②③は平塚のはらっぱです。午前9時～午後4時(26日は3時まで)。荒天中止。

## ① 7年ぶりの野外ステージ

25日の神奈川県警察音楽隊による演奏(雨天中止)や、両日の公募団体による発表があります。詳しくは、市ウェブ(右上2次元コード)をご覧ください。

## ② 体験ブースや講習会

ハーバリウムのワークショップや、多肉植物の寄せ植え作り・チョークアート体験などがあります。庭木の剪定管理相談コーナーなどもあります。

- 剪定実地講習会 25日午後1時～3時。
- バラの講習会 25日午前11時・午後2時、26日午前10時・午後1時(各回1時間)。

## ③ 見て撮って楽しいスポット

- 50回記念のフォトスポット 平塚産の花で作った、バラアートと花壁が会場を彩ります。
- 花の家 白い洋風テントで、平塚産の花を展示します。26日午後1時から、出展した花を販売します。
- 「映え」@花菜ガーデン 同施設のフォトスポットを特別移設します。

平塚農商高校(達上ヶ丘10)では、授業・クラブ活動を通して地域との連携を深めています。学校で育てた花と野菜の苗などを販売したり、高校周辺の道路脇にある花壇を整備したり、保育園や企業などに苗を提供したりと、幅広く活動しています。桜ヶ丘公園愛護会と公園の花壇に植栽をするなど、地域団体との交流にも積極的です。こうした地域との活動の一つとして、緑化まつりにも参加してきました。担当するの

## 初心者でも簡単

花卉研究班は花の育成・販売の他に、校内にある温室でたくさん多肉植物も育て、

は農業クラブの花卉研究班の生徒です。「今年も私たちが育てている花の苗などを販売します」と話すのは班長の鈴木和香奈さん(右上写真真右から2番目)。「花の苗は『育てやすい』とリピーターが多いんです。ぜひ手にとってもらえたらうれしいです」と班員と共に笑顔で語ります。

寄せ植え(左写真)にしています。文化祭や地域のイベントでは寄せ植え体験もしています。寄せ植えは広い世代の人に喜んでもらえる体験です。簡単に作れるし育てやすいので、体験をきっかけに植物を好きになってもらいたいです」と期待を込めます。緑化まつりでも同班が丁寧に作り方を教え



総合公園の花壇整備も同班の主な活動です。「高校生?いつも頑張っているね」などと、地域の方からの声掛けは、生徒たちの活動のモチベーションにつながっているそう。「校内外でのさまざまな活動を、地域の方に知ってもらえる機会になるので、声を掛けてもらえるとうれしくなりますね」と声を弾ませます。今回の緑化まつりでも、販売や多肉植物の寄せ植え体験で、訪れた方と交流することを、生徒たちは楽しみにしていました。



緑化まつりに向け育成。花を付けた苗を販売予定

# 緑化で地域に 貢献 平塚農商高校



多肉植物の寄せ植え体験

## 活動を知ってほしい

てくれます。他にも無添加・無農薬で作っている食用花(右写真)を使用したクッキーの販売も予定しています。



## 応募方法

- 応募のある記事は事前に応募が必要です
- 必要事項は郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号です
- メールの場合、@以下に、city.hiratsuka.kanagawa.jpを付けてください
- eは、電子申請システム(イカナガワ(e-kanagawa))。右の2次元コードからもアクセスできます
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます
- 市役所の開庁時間は、午前8時30分～午後5時です



## 募集

応募方法は右側

### 親子造形ワークショップ キラキラ気球に乗って

アルミホイルと段ボールで気球を作ります。

5月5日(祝)午前10時10分～午後1時10分(各時間帯90分)。美術館。年少・年長児と保護者、各時間帯15組(抽選)。飲み物・タオル・持ち帰り用の袋。子ども1人につき500円。汚れてもよい服装でお越しください。

4月22日(水)までに、

### ラスカホールを利用しませんか

美術館の改修工事に伴う市民アートギャラリーや中央公民館の休館に伴うホールの代替施設として、ラスカホール(宝町1-1)が使えます。令和9年1月～3月分の利用を受け付けます。抽選。郵送・ファクス・メールで申し込む場合は、美術館へ電話してください。

必要事項・参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・講座名・希望時間を、e・はがきで、〒254-0073西八幡1-3-3美術館 ☎35-2111へ。

## 消防職員になりませんか

平成13年4月2日～18年4月1日生まれで、次の①～③のいずれかを満たす方7人(選考)。①大学を卒業(令和9年3月卒業見込みを含む)②大学卒業程度の学力がある③救急救命士の資格がある(3月取得見込みを含む)。詳しくは、市ウェブ(2次元コード)をご覧ください。



応募 令和8年5月1日(金)～15日(金)午後5時に、市ウェブや市役所3階の消防総務課 ☎21-9725などにある受験申込書を、郵送または直接、同課へ。

## 七夕まつり 市民ステージに出演しよう



7月3日(金)・4日(土)。ひらしん平塚文化芸術ホール(見附町16-1)。市内在住・在勤・在学の方で構成される団体または個人30組(抽選)。5,000円。詳しくは、湘南ひらつか七夕まつりウェブ(右2次元コード)をご覧ください。

応募 5月8日(金)までに、湘南ひらつか七夕まつりウェブで、応募してください。問い合わせは、FM湘南ナパサ ☎22-0783へ。



から、電話で、庄三郎丸 ☎21-1012へ。問い合わせは、市観光協会 ☎20-5110へ。

### ひらつかの東海道 再発見ツアー

馬入川近辺の史跡やバラ園、平塚宿などを歩きます。

5月20日(水)・23日(土)、午前8時45分～午後2時45分ごろ。荒天中止。約5時。平塚駅北口ラスカ前(宝町1-1)集合・京方見附(平塚4-33)解散。20人(抽選・23日は10人)。飲み物。3000円(昼食代を含む)。歩きやすい服装と靴でお越しください。

応募 4月17日(金)午前10時～5月8日(金)午後5時に、市観光協会 ☎20-5110ウェブで、応募してください。

### 事業承継・M&A出張無料相談

市内中小企業を対象に、事業承継士による訪問相談が受けられます。1社につき3回まで。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

応募 市ウェブまたは市役所5階の産業振興課にある応募用紙を、ファクスまたはメ

ルで、事業承継センター ☎03-5408-5506 FAX 03-5408-5507 info@jigyousoukei.co.jp。

### 就活応援相談

「面接で緊張してしまう」など就職活動にまつわる悩みを、キャリアコンサルタントや産業カウンセラー、精神保健福祉士らに相談ができ、

5月23日(土)午前7時～11時(各時間帯3時間)。荒天中止。ひらつかタマ三郎漁港(新港)。中学生以上の方、各時間帯25人(先着順・中学生は保護者同伴)。3500円、ペア参加6000円。詳しくは、市観光協会ウェブをご覧ください。

4月17日(金)午前10時

9月19日(土)・20日(日)に開く、市民演劇フェスティバルの出演に向けたワークショップです。

### 演劇フェスティバルワークショップ

5月17日～11月1日の日曜日と8月29日(土)、全17回、午後1時～5時。まちづくり財団(見附町31-10)。8月29日と29日は中央公民館(追分1-20)。10日以上参加できる18歳以上の方10人(抽選)。1万円(当日公演チケット4枚分を含む)。

応募 4月18日(土)午前10時～5月1日(金)に、まちづくり財団文化事業課 ☎32-2237ウェブで、応募してください。

### もう中学生 お笑いステージ

4/25(土) 愛内里菜 ライブステージ

5/3(祝) トム・ブラウン お笑いステージ

5/2(土) あみか トークショー

5/1(金) 林祐衣 ダンス&トークショー

### 5/5(祝)

ひよこりはん お笑いステージ



### 5/6(休)

近藤真彦 トークショー



## 競輪場のイベント

日本選手権の開催に併せて、イベントを開きます。詳しくは、イベント特設サイト(2次元コード)をご覧ください。

ABEMA湘南バンク(久領堤5-1)。

事業課 ☎21-3935



### 5/4(祝)



小林陵侑 トークショー

午前10時25分～午後1時31分

名探偵プリキア! キャラクターショー!

©ABC-A・東映アニメーション

### 5/2(土)



あみか トークショー

### 5/1(金)



林祐衣 ダンス&トークショー